

2023 年度ゼミ（演習 1）要覧

担当者名	末内 啓子
演習テーマ	生活者の視点から考える国際政治
演習の内容	<p>国際政治についての議論に慣れ、関心を広め、深める。関心の重要性を説明できるように準備する。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際政治の時事的なトピックが、どのように報道されているかを検討する。 ・国際政治についての関心を軸に、異なる視点やアプローチからの考察を試みる。 ・行為体を広義に定義し、国家、政策決定者、国際組織、NGO（非政府組織）などに加えて、生活者（子供、移民、難民、…などを含む）からの分析をめざす。 ・テキストを利用しながら、それぞれの関心を発展させる。 <p>国際政治を見る眼を育て、考えることにトライしませんか。</p>
テキスト・参考書	滝田賢治、大芝亮、都留康子『国際関係学 第3版 補訂版』有信堂、2023年。
成績評価の基準	レポート 50%、授業参加（発表、討論、コメント） 50%
校外実習	実施しない
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額	
選考方法	志願書と小論文。
小論文（テーマ、書式・枚数、提出期限・方法）	国際政治に関する関心について。A4判用紙1枚。志願書と一緒に提出。
メールアドレス	stombsue@ed.meijigakuin.ac.jp（ポートヘボンから送付を）
説明会・オフィスアワー	月曜日 12:30-14:00
履修済・履修中であることが望ましい授業	「国際関係論」、「国際政治史」、「国際政治学」、「平和学」、「比較政治学」、「政治社会学」、「国際関係法」など。
2024年度に在外研究等で演習を開講しない可能性	なし
備考	質問には、メールよりもオフィスアワーを利用してください。